

2023年(令和5年) 8月 9日(水) 第4回例会(通算2986回)

2023-24年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「奉仕の輪をひろげよう」

会長：前原 博一 副会長：宮城 早人 幹事：今西 敦之

直前会長：大浜 勇人 副幹事：新里 裕樹 会場監督(SAA)委員長：新川 正人



世界に希望を生み出そう

2023-24年度RI会長テーマ

RI会長：ゴードン R.マッキナリー

栃木一夫ガバナー 地区基本方針

「持続可能な元気なクラブを実現しよう」

地区の合言葉

「ロータリアンの心に火をつけよう」

” Get the joy of Rotary ”

今月のロータリーレート 1\$¥141

八重山の民謡

ナカラダ

◎仲良田 節(本調子) 中位

※仲良田は、西表島祖納村の仲長川を中心に両側の豪田である、面積は約 7,000 アール位。仲良田のお米でお神酒を造り、豊年祭の時に神前に供進する習俗であった。(八重山民謡誌より)(詠人知らず)

- 仲良田ぬめんヤウ はなり頂粟んヤウ (西表島に名高き仲良田のお米も、外離島頂上の粟も)
- 粒しらびみきりヤウ 弥勒世界果報ヤウ (粒えらびしたように、稔って豊穰満作である)

◎やぐじゃーま 節(本調子)

※「ヤグジャーマ」蟹は西表島の古見村のサンゴ礁の海に、棲息する蟹の一種で、「和名・ヤグジャーマ」と学会に発表されている。これは学会に於ける一大発見であると共に八重山の大きな誇りでもある。この歌は、琉球民族の弱者の心理を謡ったものと思われる。上には上がある「ヤグジャーマ」の上には「強者の・ガサミ蟹」がいる。首里政府の上には、薩摩が控えていた。「弱者の・ヤグジャーマ蟹」でも「強者の・ガサミ蟹」の子供を産んで見たいと、子供に希望を託している。この詩人の気持ちが伝わって来る。「ウサイ」とは、行政上の事務所を「村番所・ウサイ・オーセ」等と言っていた。沖縄では作田節を五穀豊穰、国の始まり・音楽の始まり・長寿繁栄等・祝福の歌だと言われている。なお、作田節は二拍子で「ヤグジャーマ」蟹の大爪を、上下に動かす状態は正しく三味線を弾いているかのように見えるのである。(八重山民謡誌より)(詠人知らず)

- うさいぬ とまるいぬ やぐじゃーまぬ サーヤクザイ (村番所の近くの泊で「棲む」住家になっている、ヤグジャーマと言う蟹が)
作田節 ながみよう ヤイ シュウヤウ (作田節を詠んでいるかのように見える)「詠みよう」
- うりが隣るいぬ 白かちやや サーヤクザイ(その隣りの「白かちや蟹」も)
うりに 合わしゅてい 三味線ば 弾きながめーおーる (これに合わせて、三味線を弾きながら、作田節を詠んでいるかのように見える)「詠めおーる」
- 生りる甲斐 産でいる甲斐 サーヤクザイ (生れる位ならば、産だてられる位ならば)
がさめなか 子ば産し みやむなり (ガサミ蟹のような、強者の中に強い子共を産んで見たいものである)

8月のプログラム 8/2(水)入会式・委員会活動方針・計画 8/9(水)休会 8/16(水)ゲスト卓話 8/23(水)ゲスト卓

例会日 水曜日 12:30~13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
TEL/FAX(0980)83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

- ◇総会員数：54名（名誉会員2名・出席免除会員2名）
- ◇出席義務会員数：50名
- ◇出席人数：32名 欠席人数：18名 出席率：64.00%
- ◀司会進行：玉城一吉・玉吉秀庸▶
- ◇ロータリーソング：えんどうの花 四つのテスト
- ◇ソングリーダー：国仲恵亮
- ◇ピ ジ タ ー：石田宗義氏（第2600地区諏訪大社 RC）
- ◇メ ー ク ア ッ プ：櫻井浩一 大本綾子 新川正人

◆ 会長挨拶 ◆
前 原 博 一



皆さん、こんにちは。先週は休会で2週間ぶりの例会になります。今回も、台風でもしかしたら例会も休会になるのかと心配していましたが、ちょうど台風もずれて例会が開催されたことを嬉しく思います。早速ですが、少しロータリーの本の内容をお話したいと思います。こちらに「ロータリー心と原点」があります。パスト会長の前木さんが解消をされた時に、私が幹事の時に、ぜひ会員にこの本を読んで頂きたいということで、ポケットマネーで購入して各会員に配った本です。パストガバナーが書いた本ですが、この本を読んで気づきと言いますか、ロータリー良いところだけを書いた本かなと思っていましたが、読んでみると昔と今のロータリーの在り方や RI の批判もたくさん書いていましたので、凄く興味深い本でした。その中で、ロータリーの創設者、ご存知の通り、ポール・ハリスです。ポール・ハリスはロータリーを何故作ったかという、私は当初、ロータリーの創設者は、奉仕活動として組織を作ったかと思っていましたが、実はポール・ハリスは、淋しかったから、友人を作りたいからロータリーを始めたそうです。その中で、シェルドンという方が、奉仕を取り入れて、そこからスタートいたしました。私がこの本を読んで、凄く腑に落ちたのは、ロータリーの基本的な目的は、ポール・ハリスという知人ではなくロータリアンの友人として友情を重視するクラブ。もう一つは、奉仕活動を行う目的、この二つのベースでスタートしていきました。ロータリークラブ以外にも、沢山の奉仕団体がありますが、一番違うのは奉仕だけではなく友情も大切にしているクラブということで、他とは明らかに違う団体だということを明確に書いてありました。そうすると奉仕活動であれば月に1回であったり、何回かの例会を行って奉仕活動だけでいいんですが、ロータリーの場合は、原則毎回例会に参加する、ロータリアン同士、1時間の例会のなかで友情を深める、そこで奉仕活動をしていく形が、約100年余りのロータリーの続いた一番の秘訣ではなかったのかなと、この本を読んで感じました。もう一つ、四つのテストについてお話をしたいと思います。ロータリアンのテラーという方が考えたもので、実は、当初からロータリーが作ったものではなくて、テラーという方の会社がかなり厳しい事業だったそうです。今にも破産しそうな会社を引き継いで事業をしていました。ある日、神に祈り思いついたのがこの四つのテストが降りてきたそうです。この四つのテストと行っている事業を照らし合わせたら、やはり矛盾

が生じている。その四つのテストを事業に照らし合わせて事業をやっていた結果、事業を復活させて、ちょうどテラーが RI の会長をした時にこの四つのテストをロータリーに伝えました。四つのテストは、1.真実かどうか、3.みんなに公平か、3.好意と友情を深めるか、この3番目におそらくポール・ハリスのロータリアンの友情を重視する、もしくは仕事でいうと信用だと思います。四つ目の最後に、みんなのために公平かどうか、という形でこの四つのテストを、私も自分の事業を含めまして、ロータリーと自分の仕事は、別なものだと思っていたんですけども、やはり仕事もロータリーの奉仕活動も五大奉仕、その中の職業奉仕に繋がるものとして考えながら今、仕事もしっかり頑張っていきたいなと思います。この「ロータリーの心と原点」の本は事務局にもあると思いますので、ぜひ読んでいただけたらと思います。それでは、本日は事業計画を、各委員長からお話があると思いますので、宜しくお願いいたします。

◆ 幹事挨拶・報告・今西 敦之 ◆

皆さん、こんにちは。諏訪大社 RC の石田様、ようこそおいでくださいました。どうぞごゆっくり。本日の幹事報告は1点でございます。兼ねてから社会奉仕委員会より地区補助金プロジェクトへ申請をしております、財団本部より無事に承認されました。今年度の地区補助金プロジェクトの事業につきましては、上勢頭パスト会長の情報により、波照間小中学校へ倉庫とプロジェクト寄贈の支援事業でございます。今後、詳細につきましては、松田委員長より随時ご報告があるかと思いますが、年内の完了を目指してやって参りますので、皆さん、波照間島への訪問とご協力の方、よろしく願いいたします。今日も一日よろしくお願い致します。

◆ 各委員会 2023-24 年度活動方針・計画 ◆

宮城早人クラブ奉仕委員長：副委員長 新里裕樹

クラブ各行事の中でも特に「例会の充実」こそが、各ロータリアンの個人、事業、業界、社会の発展向上に大いに繋がっていくクラブ活動の根幹たる重要な行事の要諦であることを念頭に置き、「魅力的で価値ある例会」にするため、例会においては、①会員同士の交流、②敬愛につながる会員スピーチ、③価値のあるゲストスピーチ、④魅力的でわかり易いロータリー研修などが行えるよう、会員皆が知恵と汗を出し、会場監督SAA委員会、プログラム出席委員会、親睦委員会、公共イメージ委員会の各委員長・副委員長ならびに各委員と連携を密にし、クラブ一体感と達成感に満ちた貢献度の高い奉仕プロジェクトとしての例会を毎回成功させるべく、クラブ奉仕委員長・同副委員長としての責務を果たしてまいり所存です。ここからは一個人としての報告がございます。去った5/30に子供が産まれました。第6子で三女です。この発表をいつどのタイミングでしようかと思っていたんですが、今日になりました。これからも頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

玉城一吉会場監督(SAA)副委員長 委員長：新川正人
委員：上原秀政・玉吉秀庸・西村剛志・新里裕樹・石川尚吾
黒島勝

＜活動方針＞:今年度会長方針に基づき、出席率向上につながる楽しく、和やかな雰囲気での例会進行に努めます。

＜活動計画＞1. 開会、閉会時間を厳守しスムーズな進行を心がけます。

2. ロータリーソングの指揮者を当日の出席者から選出し、楽しく和やかな雰囲気での例会づくりに努めます。3. 例会の司会進行は、SAA 会場監督委員全員がその機会を共有し、各々の個性を発揮させ楽しく和やかな例会運営を心がけます。

4. 例会の司会進行は、前後半 2 名体制にて運営し、会場の雰囲気を的確に把握し進めます。

黒島栄作プログラム・出席副委員長

委員長:黒島剛 委員:大浜一郎・漢那憲隆

＜活動方針＞:今年度の会長テーマでもあります「奉仕の輪を広げよう」を実現するために、地域への奉仕活動として、ビーチクリーンや献血支援活動の取り組み。

例会の出席率向上を目指し、記念例会を開催し会員相互の親睦を図る。

＜活動計画＞:1. 地域や他団体でご活躍されている方や、行政の今後の展望をお話できる市長や町長等をお招きしたゲスト卓話。

2. 入会歴の長い会員に、これまでの石垣 RC の歴史でなかで行ってきた奉仕活動の卓話や、入会歴の浅い会員にも卓話をしてもらい、例会での親睦を図る。

3. 社会奉仕委員会、青少年委員会と絡めて、地域ボランティア団体や高校生も一緒にビーチクリーンの活動を行う。

4. 職業奉仕委員会と連携し、各会員の職場訪問として移動例会やメール・アップで地区クラブ委員の卓話などを行いたい。

5. 今年度で 3,000 回例会を迎えるにあたり、100%出席率を目指した魅力ある記念例会の開催をします。

大浜勇人親睦委員長

副委員長:遠藤正夫 委員:宮城隆・宮良榮子・大浜達也

＜活動方針＞:クラブ内の親睦を促進し、会員相互の交流を深める。他委員会とも協力して他クラブとの交流親睦に努める。

＜活動計画＞:年度内2回以上の親睦会を開きます。活動内容は、取りあえず年に2回は親睦会を開いてくれとの依頼がありましたので、これか計画していきたいと思ひます。宜しくお願い致します。

宮良薫公共イメージ委員長

副委員長:山下暢 委員:小林昌道・大城文博・松尾和彦

＜活動方針＞:公共イメージ委員会は、今年度会長のクラブテーマ「奉仕の輪を広げよう」を基に一年間のクラブ活動を発信して行き、石垣ロータリークラブを沢山の方へ伝えていく事を積極的に行う。

新入会員のオリエンテーションと、週報の表紙に八重山民謡の歌詞、方言の訳を載せ食事中に歌を流し歌詞の理解をしていただく。

＜活動計画＞:1. 石垣ロータリークラブの活動を地元石垣島、

はじめ沢山の方に伝えていく。

2. ホームページ・SNS・インスタグラム、などこれまでと同様に極力新しい物をアップする。

3. 新入会員に石垣ロータリークラブに早くとけ込める様、オリエンテーションを行い「ロータリーとは」を理解して頂けるようにする。

4. 週報は、今回八重山に古くから伝わる民謡をとりあげ、民謡で歌われている方言を理解できるよう歌詞を訳し食事中に歌を流し八重山民謡を継承してもらえようにする。

今回の週報に関しては、写真はなく活字だけで淋しいですが、私たちロータリークラブのなかで内地から来られた方や若い方、私も含めてですが、民謡をあまり理解していない方々が結構いらっしゃるようなので、それを理解しながら八重山民謡や方言を継承を広めていければと思います。また、食事中に曲を流し、その歌詞を理解していただくことを公共イメージ委員会では、こういう形で一年間頑張っていきますので、皆さん宜しくお願い致します。

大田次男会員選考・職業分類委員長

副委員長:橋本孝来 委員:金城力・新賢次

＜活動方針＞1. 「会員選考/職業分類委員会」は「会員増強・退会防止委員会」と取り組みを連携する。2. クラブ会員構成は職業分類が偏らないよう、バランスの取れた会員構成を意識する。3. 「会員選考/職業分類委員会」は「RI 定款第 5 条第 2 節」の資格条件を満たすと期待できる人物を選考する。

＜活動計画＞1. 「会員選考/職業分類委員会」と「会員増強・退会防止委員会」は増強ターゲットについて随時情報交換を行い、会員の職業構成バランスについて意見を交換する。

2. 「会員増強・退会防止委員会」より入会推薦状が届き次第、速やかに選考作業を行い結果を理事会へ報告する。3.

選考においては下記の内容を主な基準とし被推薦者に対する情報収集を多方面から行う。・地域社会での評判・社会への奉仕に対する意欲の有無・クラブ内の会員へ良い影響を与える事が可能な人物

吉田貴紀青少年委員長 副委員長:仁開一夫

委員:松原栄松・新城永一郎・大島盛幸

＜活動方針＞前年度より青少年奉仕委員会がインターアクトクラブ創設に向けた活動を引き継ぎ、創設を目指した2年目の活動となる本年度は、これまで以上に石垣 RC が主催する事業を通じて沖縄県立八重山高等学校様と緊密に連携を図る事で、インターアクトクラブ創設に向けた気運を醸成し、インターアクトクラブ創設の一助となる活動を実施して参ります。

＜活動計画＞・石垣 RC が主催するポリオ事業、ビーチクリーン事業、献血事業、及びその他事業へ沖縄県立八重山高等学校様の参画、動員、協力関係の構築。・RYLA 事業への参加者を目標1人として当クラブより受講生を輩出する。

また、地区へも出向させて頂いております。まずはローターアクト委員会。20代～30代の青年のローターアクトクラブというのを

2580 地区で増やしていこうという動きで、今年度は姉妹であります東京上野 RC の大野利美知さんが委員長になっている関係で私も出向させて頂いてサポートしていきたいと思っていますと、ところでございます。また、ポリオ委員会にも出向させて頂いて、来年の1月か2月にパキスタンへ行く予定です。パキスタンでポリオ患者にワクチンを投与する運動もしていますので、私も出来る限り行くようにはしています。まら、ポリオの寄付も募って参りたいと思いますので、可能な方は宜しくお願い致します。

垣本徳一会員増強・退会防止委員長

副委員長:新垣精二 委員:上勢頭保・玉吉秀庸

<活動方針>石垣ロータリークラブの正会員数は現在 52 名となっています。第 2580 地区の沖縄分区会員数を見てみますと、一番会員数の多い那覇ロータリーの 65 名(2021—2022 年度資料)で、石垣ロータリーの会員数は 3 番目に多く充実していると思われま。会員選考・職業分類委員会と連携しながら会員増強に取り組んで行きたい。

<活動計画>1. 会員選考職業分類委員会と連携し、職業分類の枠を広げ加入を促進し、55 名体制に取り組むたい。

2. 退会防止のため、プログラム委員会と連携しながら、例会への参加を呼び掛ける。一年間、宜しくお願い致します。

～ 例 会 風 景 ～



本日のニコニコ:

- ☆今西敦之幹事: 諏訪大社 RC 石田様 よこそおいでくださいました。国仲会員テニス大会優勝おめでとうございます。
- ☆小林昌道氏: 久しぶりに例会参加しました。よろしくお願い申し上げます。
- ☆前木繁孝氏: 前原会長年度!! 初出席です。理事の皆様含め、一年間頑張ってください。
- ☆宮城早人氏: 石田様 メイクアップありがとうございました。
- ☆松田新一郎氏: 前年度はお世話になりました。社会奉仕委員長頑張ります!!

◆BOX ¥10,000 (累計 ¥46,000) ◆コイン ¥3,260 (累計 ¥6,289) 合計 ¥52,289



HAPPY BIRTHDAY

石川 尚吾 氏 12日(土)

◆ビジターご挨拶◆第 2600 地区諏訪大社 RC 石田宗義氏
長野県に小さな諏訪湖という湖があります。周囲は 14 ㎞しかありません。その周りにはたった 22 万人しかいません。その中に 7 クラブありますので、倍率が激しくてなかなか人数は増えません。冬は寒くて凍りつき、夏は涼しいですけど、そういうところから来ました。その湖のほとりに諏訪大社という神社がありまして、その周辺のメンバーが集まっているということになります。今年、70 代の後期高齢者になりまして、結婚 50 周年ですので、家内が南の島に行きたいねと言うもんですから、じゃあ行こうかということで探し当てたところが、このホテルの例会場の石垣ロータリークラブということで今日、お邪魔させていただきました。私共の住んでいるところは 800 ㎡ありまして、八ヶ岳という山があります。こちらは八重山ですね。去年、トライアスロンを諏訪湖周辺でやろうということで予定しましたら、石垣トライアスロンとバッティングしまして、私どもの方を日付を変更しました。何か八重山、八ヶ岳、トライアスロン、海、湖、というようなことで縁を感じましたので、今日は有難く参加させていただきました。美味しい料理をいただきまして、そして和気あいあいとしたクラブ、えんどうの歌いいですね。この歌を調べて、また私どもも歌っていききたいかな、なんて考えております。今日は、お時間いただきましてありがとうございました。